漢検 3級

チャレンジ 01

模試 第1回

1 / 15回

名前

時間 60分 ・ 5枚 ・ 全71問

サイン

一 読み	二 画数	三 送り	四 構成	五 部首	六 対義	七 同音	八 誤字	九 四字	十 書取	合計	合格のめやす
/12	/4	/5	/6	/6	/6	/7	/7	/6	/12	/71	50問(7割)

一 ――線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① 作品がやっと完成した。 ［　　］

② 錬金術は昔の化学のはじまりだ。 ［　　］

③ カメラで道路を監視する。 ［　　］

④ 廊下を走ってはいけない。 ［　　］

⑤ おじいさんは魚に詳しい。 ［　　］

⑥ 早ね早おきに努める。 ［　　］

⑦ 空に白い雲が浮かぶ。 ［　　］

⑧ うさぎの耳はながい。 ［　　］

⑨ おばあちゃんに手紙をかく。 ［　　］

⑩ りんごは幾つありますか。 ［　　］

⑪ 皿にりょうりを盛る。 ［　　］

⑫ ことばの意味を、じしょでしらべる。 ［　　］

二 次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

① 厘 ［　　］画

② 郡 ［　　］画

③ 巣 ［　　］画

④ 回 ［　　］画

学校・家庭・塾・教室での印刷と配布は自由です。ウェブへの掲載・販売はできません。

名前

三 ――線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい くるまがとまる。 止まる

① 人をうらむより、ゆるす心を持ちたい。

② お寺におまいりをする。

③ 長い道を歩いてすっかりつかれる。

④ パンをやく。

⑤ せいこうへみちびく。

四 次の熟語の組み立ては、[ ]のア～エのどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの（れい 岩石）
イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの（れい 左右）
ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの（れい 青空）
エ 下の漢字が「～を」「～に」にあたるもの（れい 読書）

① 凍土 [ ]

② 粗雑 [ ]

③ 賢愚 [ ]

④ 勤怠 [ ]

⑤ 投獄 [ ]

⑥ 帆船 [ ]

学校・家庭・塾・教室での印刷と配布は自由です。ウェブへの掲載・販売はできません。

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

五 部首がつく漢字を□に書きましょう。□の右は読みです。

れい 亻（にんべん） 休（やす）む

① 刂（りっとう） □事（けい）

② 氵（てへん） □る（けず）

③ 扌（てへん） 交□（かん）

④ 木（きへん） □える（ひか）

⑤ 木（きへん） 将□（ぎ）

六 反対の意味のことばを、［　］からえらんで漢字で書きましょう。

れい 大きい ⇔ 小さい

［しょうかく　あたえる　さいむ　ほうふ　ちんぼつ　せいみつ］

① 浮上 ⇔ □□

② 欠乏 ⇔ □□

③ 粗雑 ⇔ □□

④ 奪う ⇔ □□□

⑤ 債権 ⇔ □□

⑥ 降格 ⇔ □□

⑥ 十字□（か）

学校・家庭・塾・教室での印刷と配布は自由です。ウェブへの掲載・販売はできません。

名前

七 次の――線のカタカナを、漢字で書きましょう。

① つらい境グウにたえる。

② 権利を放キする。

③ ケイ約書にサインする。

④ キ士が馬に乗る。

⑤ ギ牲をはらって村を守る。

⑥ 旅行先で景色の写真をトる。

⑦ カンちがいをしてあやまる。

八 次の文には、同じ読みの まちがった漢字が一字あります。誤字と正しい漢字を、右と左の□に書きましょう。

① 役所で戸席の写しをもらった。 誤 正

② 会社が新しく十人を故用した。 誤 正

③ 祖父は山のふもとで養計場を営んでいる。 誤 正

④ お金をためるために検約に努めた。 誤 正

⑤ 二台の車が正面から章突した。 誤 正

⑥ 失敗する覚語で新しいことに取り組んだ。 誤 正

⑦ 茶道の師将に作法を教わった。 誤 正

学校・家庭・塾・教室での印刷と配布は自由です。ウェブへの掲載・販売はできません。

名前

九 意味を読んで、□に入る漢字を書き、四字熟語を完成させましょう。

① 感□無量
しみじみと、心の底から深く感じるようす。

② □世遺伝
親ではなく、祖父母などの性質があらわれること。

③ 深山□谷
人があまり行かない、ひっそりとした深い山や谷。

④ 大□不敵
きもがすわっていて、何もおそれないようす。

⑤ 刻苦勉□
つらさにたえて、一生けんめいにつとめること。

⑥ □急自在
ゆるめたり急いだりを、思いのままにすること。

十 ――線のことばを、漢字で書きましょう。

① 山にかこまれたぼんちに住む。

② すいさい絵の具で絵をかく。

③ びょういんをたいいんする。

④ みんなに注意をかんきする。

⑤ はんにちかけてへやをかたづけた。

⑥ こまったときはきがるに話してね。

⑦ けいたい電話は学校にもちこまない。

⑧ おもしろい話にみんなでわらう。

⑨ 会社のいあん旅行について行った。

⑩ おりがみをさんかくにおる。

⑪ あさごはんをしっかりたべる。

⑫ 先生のしじにしたがう。

学校・家庭・塾・教室での印刷と配布は自由です。ウェブへの掲載・販売はできません。